

明
る
い
未
来
へ
の
ス
テ
ッ
プ



学校案内2025
神戸市立工業高等専門学校



半世紀をこえる
「ものづくり」と「ひびく」の歴史
これからも繋いでいく未来への絆

校長メッセージ

本校は、わが国の「ものづくり」を支える実践的な技術者の育成を目的に、昭和38年に設立された伝統ある工業高等専門学校です。

工学に関する基礎知識と専門知識を身につけ、世界的な視野を持って活躍できる、創造性豊かな技術者の育成を目指して、5年一貫の教育を行っています。

卒業後は企業等への就職のほか、本校専攻科への進学や大学への進学など、多様な進路を選択できます。また、スポーツ・文化クラブ等の課外活動も活発で、のびのびと勉強していただける環境が整っています。



校長
林 泰三

本校の目的

使命

本校は、学校教育法の定める高等専門学校として、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成すること、並びにその教育、研究機能を活用して、国際港都神戸の産業及び文化の発展向上に寄与することを使命とする。

教育方針

- 人間性豊かな教育 ●基礎学力の充実と深い専門性を培う教育 ●国際性を育てる教育

養成すべき技術者像

●準学士課程(本科5年間)

健康な心身と豊かな教養のもと、工学に関する基礎的な知識を身につけると同時に、創造性も合わせ持つ国際性、問題解決能力を有する実践的技術者を養成する。

●専攻科課程(専攻科2年間)

専門分野の知識・能力を持つとともに他分野の知識も有し、培われた教養教育のもとに、柔軟で複合的視点に立った思考ができ、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

学習教育目標(卒業・修了時に身につけるべき学力や資質・能力)

- Kougaku (工学)** …工学に関する基礎知識と専門知識
- Communication (コミュニケーション)** …コミュニケーション能力
- Combination (複合的な)** …複合的な視点で問題を解決する基礎的能力や実践力
- Tikyu (地球)** …地球的視点と技術者倫理

※KCCTとは、神戸市立工業高等専門学校の英語表記Kobe City College of Technologyの頭文字をとったものです。

ADMISSION POLICY

本科入学者受入方針(抜粋) ～求める学生像～

1. 科学技術やものづくりに関心があり、将来技術者として広く社会に貢献したい人
2. 論理的に思考・判断することができ、自分の考えをわかりやすく表現できる人
3. 基礎的な学力を有し、特に数学や理科が得意で、目標の達成に向けて主体的に取り組める人
4. 多様な価値観を理解することができ、周囲と協力して課題に取り組める人
5. 国際的な舞台で活躍したいという希望を持っている人

本校は2026年度に学科再編を計画しており、高度情報専門人財の育成に向けた情報系学科の新設を構想しています。なお、設置計画は予定であり、今後、内容が変更になることがあります。



学びたい!が ここにある

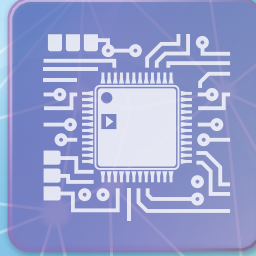
神戸高専の5つの学科



機械工学科
[M科]



電気工学科
[E科]



電子工学科
[D科]



応用化学科
[C科]



都市工学科
[S科]

高専を選ぶと?

大学受験がないので
学びに集中できる

実習・実験を重視するため
就職に有利

高校から大学に進学する場合に比べ、途中の入学試験がないため受験勉強にわずらわされることなくしっかりと学ぶことができます。

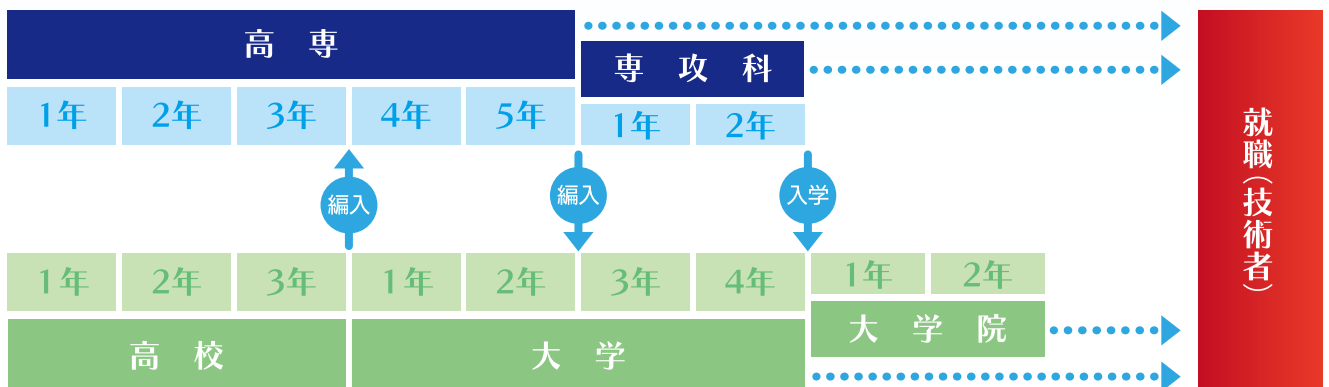


少人数での実験実習を重視したカリキュラムで、実践的な技術が身に付きます。そうして得た実践力が、社会から高い評価を得ています。

**高専
とは?**

高専とは「高等専門学校」の略称。高専の教育目的は、高度な学問や専門技術を教え優秀な技術者を育てることです。大学や短大と同じ高等教育機関ですが、入学資格は中学校卒業生です。卒業後の進路は、就職・進学いずれかを選べるようになっており、さらに学びたい人たちのために2カ年の専攻科も設けられています。

**技術者
への
進路**





ネジ
ひとつから
ロボット
まで



機械工学科

DEPARTMENT OF MECHANICAL ENGINEERING

ものの仕組みや特性などを学び、自動車・航空機・産業用ロボットなど、高性能な機械の開発や設計を行う力を身につけます。近年の科学技術の進歩に対応できる、独創的なエンジニアを育てます。

関連する専門資格

- 機械設計技術者(3級)
- 乙種危険物取扱者
- 情報処理技術者
- 技術英検
- エネルギー管理士(熱)
- 環境計量士(騒音・振動)
- ボイラー技士
- ガス溶接技能者 など

主な専門科目

共通	材料力学 流体力学 熱力学 機械力学 自動制御 計測工学 応用数学 応用物理 設計製図 機械実習 工業力学 機械工作 加工工学 機械設計 機構学 情報処理 情報基礎
ロボティクス・デザインコース	シミュレーション演習 機械制御 ロボット工学 ロボティクスデザイン ロボット工学演習
エネルギー・システムコース	CAE演習 航空先端材料 環境工学 熱流体工学 エネルギーデザイン エネルギーシステム演習

卒業生の声

自己紹介：私は靴の設計業務に携わっています。入社して技術部LAST・UPPER設計チームに配属され、靴のはき心地、デザインを決定する靴作りの土台となるものであるLAST(靴型)の設計に3年間従事し、現在は靴の甲の部分(ソールを除く上部のすべて)UPPERの設計を行っています。

神戸高专で得たこと：シューズの設計という新たな分野へのチャレンジでしたが、設計製図や機械実習など神戸高专で培った知識、技術を活かして日々の業務に取り組んでいます。また部活動では忍耐力や協調性などメンタル面を鍛えることができたので、仕事では新しいことへ積極的にチャレンジできています。私は神戸高专で過ごした5年間で知識や技術・友人など多くのものを得ることができました。

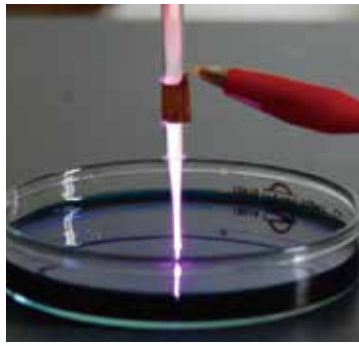
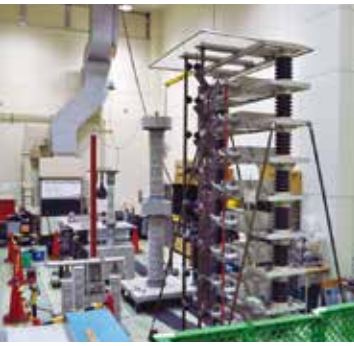
中学生の皆さんへ一言：“ものづくり”の基本が勉強できる機械工学科で勉学・部活動に頑張っ、是非、機械エンジニアを目指してください。



大江 晃弘

神戸市立小部中学校出身
機械工学科2017年度卒業
株式会社アシックス勤務





地球を守る
オンリー1
技術者



電気工学科 [E科]
DEPARTMENT OF ELECTRICAL ENGINEERING

独創的なアイデアで、電気を自在に操ることのできるエンジニアを育てます。地球環境を守るために、クリーンに電気エネルギーを作る技術を習得し、環境問題に取り組めるエンジニアを目指します。

関連する専門資格

- 電気工事士※1 ●電気主任技術者※2 ●基本情報技術者 ●ITパスポート ●技術英検 ●危険物取扱者 など
- ※1:当学科卒業者は筆記試験が免除されます ※2:第二種・第三種の電気主任技術者の認定学科です

主な専門科目

基礎電気工学 電気回路 電気磁気学 デジタル電子回路 電気数学 電気製図 電力工学 制御工学
電気計測 数値解析 計算機工学 パワーエレクトロニクス 電気機器 放電現象 電子回路
電子工学 半導体工学 電気材料 電気法規及び電気施設管理 電気工学実験実習



公門 亮太

神戸市立友が丘中学校出身
電気工学科2017年度卒業/
電気電子工学専攻 2019年度修了
ヴルカヌス・イン・ヨーロッパプログラム
による1年間のスペイン留学を経て
IDIADA AUTOMOTIVE
TECHNOLOGY S.A. 勤務

卒業生の声

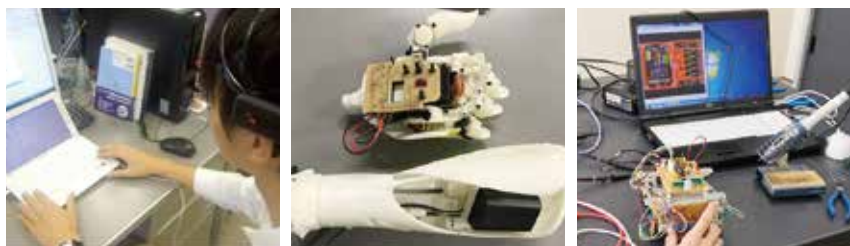
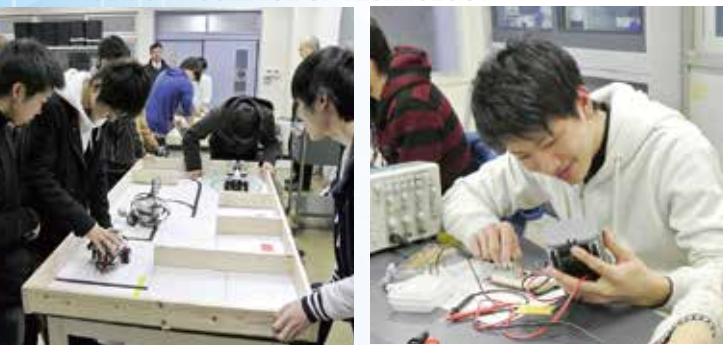
自己紹介：現在はスペインのIDIADA AUTO MOTIVE TECHNOLOGYという会社で働いています。IDIADAは主に自動車の認証評価を行う会社

で、私は中でもEV Chargingという部署に所属し、電気自動車の車載充電器の規則に対する適合性、市場にある充電器との互換性を試験しています。

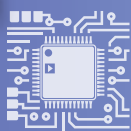
神戸高专で得たこと：日本語だけでなく英語やスペイン語を使って仕事をするため、学生時代に研究を頑張って国際会議に参加できた経験が、外国語での同僚やクライアントとのディスカッションに非常に役に立っています。また、電気工学科で学んだ電気工学に対する知識はもちろんのこと、周りと協力しながら高め合うという電気工学科の特色も社会に出てアドバンテージとなっています。

中学生の皆さんへ一言：必要不可欠で無限の可能性を秘めた電気工学。皆さんも電気工学科で次世代を担うエンジニアを目指しましょう！





世界をつなげる技術がわかる



電子工学科

DEPARTMENT OF ELECTRONIC ENGINEERING

スマートフォンの普及、センサー等の発達によるIoTの実現、人工知能(AI)を活用する日常など、電子工学を基礎とした技術が、より便利で豊かな社会を実現しています。この社会を支え発展させていくエンジニアを育てます。

関連する専門資格

- 応用情報技術者 ●基本情報技術者 ●ITパスポート ●電気工事士(第一種・第二種) ●電気主任技術者(第二種)
- 電気通信設備工事担任者(総合、デジタル、アナログ各1~3種) ●陸上特殊無線技士(第1級、第2級) ●技術英検 など

主な専門科目

電子工学実験実習 プログラミング 電子工学序論 電気回路 論理回路 電気数学 電気磁気学
電子デバイス 計測工学 コンピュータ工学 ソフトウェア工学 数値解析 半導体工学 電子計測 電子回路
通信方式 制御工学 情報通信ネットワーク 情報理論 電子応用

卒業生の声

自己紹介：大学に進学して情報系の学問を学んでから、ソフトウェアエンジニアとして就職しました。現在はYahoo! JAPANでWebサービスの開発や運用を行っています。また、ラムダ技術部というYouTubeチャンネルを運営していて、数学や自然科学、コンピュータなどをテーマとした動画を投稿しています。

神戸高専で得たこと：ものづくりや研究の基礎を叩き込まれました。自分の手で自分の欲しい物が作れるようになり、当時の経験が今の人生を豊かにしています。また、計画から実行して報告までを授業で繰り返すことにより、作り上げる力が鍛えられました。先生方の手を焼きながらやりきる訓練を繰り返したことは様々な場面で役に立っています。

中学生の皆さんへ一言：中学生の皆さんと話していると、勉強についていけるか不安という声をよく聞きますが、高専は教員数が多く学生と先生の距離が近いのが特徴でもありますので、学習面の支援は手厚かったです。技術に興味がある方は心配せず飛び込んでみるのも良いと思います！



ラムダ

上海日本人学校出身 / 2018年電子工学科卒業 / 2020年信州大学卒業 学士(工学) / ヤフー株式会社 / YouTubeチャンネル ラムダ 技術部 企画・運営





有用な
新物質の
創造と利用

応用化学科

DEPARTMENT OF APPLIED CHEMISTRY

物質が様々な変化していく様子を理解し、応用していくことで、優れた機能を持つ新素材や化学薬品を開発したり、製品の中に含まれる物質を分析したりできます。物作りの土台となる材料開発や品質管理等、“縁の下の力持ち”な技術者を育てます。

関連する専門資格

- 甲種危険物取扱者※1 ●毒物劇物取扱責任者※2 ●環境計量士(濃度) ●火薬類取扱保安責任者
- QC検定 ●技術英検 など ※1:3年次進級で受験資格が得られます ※2:卒業時に認定されます

主な専門科目

基礎化学実験 応用化学実験 無機化学 有機化学 分析化学 物理化学 化学工学 高分子化学
 生物工学 生物化学 化学英語 材料化学 化学工学量論 情報処理 品質管理 プロセス設計
 機械工学概論 電気工学概論 安全管理学



藪内 祐人

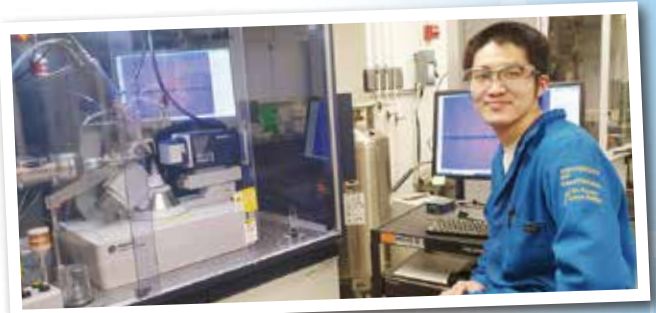
伊丹市立西中学校出身
 2016年神戸高専応用化学科卒業
 2018年同校応用化学専攻修了。
 2019年秋よりカリフォルニア大学
 パークレー校化学科 Ph.D.
 課程へ進学し、現在に至る。

卒業生の声

自己紹介: 現在、米国の大学院に所属し、究極のクリーン燃料として期待される水素ガスを、高密度で貯蔵する材料の開発と機能解明に携わる研究をしています。

数十年後の社会を変えるかもしれない研究を行うことは、新たな物質を創り出せる化学者ならではの生きがいです。
神戸高専で得たこと: 中学3年のときに日本人がノーベル化学賞を受賞したことをきっかけに、化学が面白そうだと思い、早くから専門的な化学を学べる神戸高専を選びました。自由な学風と熱心な先生方の教育により、目に見えない原子がどのように世界を創っているのかを楽しみながら学んだことが、現在につながっています。勉強だけでなく、5年間共に過ごした個性的なクラスの友人も、私が神戸高専で得た宝物です。

中学生の皆さんへ一言: ぜひ、神戸高専応用化学科へ足を運んでほしいです。想像していなかった世界に出会えるかもしれません。





環境・防災と
都市空間
デザイン



都市工学科

DEPARTMENT OF CIVIL ENGINEERING

自然環境を大切にしながら、
災害から人びとの暮らしを守り、
安全・快適で美しい
「都市空間」をデザインする
方法を学びます。

関連する専門資格

- 技術士
- 測量士
- 土木施工管理技士
- 建築士 など

主な専門科目

都市工学概論 測量学 都市工学実験実習 構造力学 材料学 水理学 土質力学 コンクリート工学 CAD基礎
土木・建築設計製図 橋梁工学 情報数値解析 土木計画 河川工学 海岸工学 環境生態 都市環境工学
施工管理学 防災工学 耐震工学 景観工学 建築計画概論 建設都市法規 都市交通計画学 都市情報工学

卒業生の声

自己紹介: 私は現在、神戸市役所で下水道整備の仕事に携わっています。主な業務は工事の監督で、下水の知識だけでなく、土質力学や構造力学など様々な知識が必要なので、高専で学んだことが活かされていると日々実感しています。

神戸高専で得たこと: 都市工学科では、土や水に関する力学、環境や景観など幅広い分野から「まちづくり」の基礎を学ぶことができます。また、高専は5年間同じクラスなので、一緒に勉強を頑張ったりイベントを楽しんだり、男女問わずとても仲が良くなり、一生涯の仲間もできました。神戸高専は勉強だけでなく部活動も盛んに行われており、私自身も部活動と同好会に所属していたため、学年問わず交流があり、充実した学校生活を送ることができました。

中学生の皆さんへ一言: みなさんも是非神戸高専都市工学科に入学して、1度しかない学校生活を充実したものにしてください。



金本 沙梨

神戸市立友が丘中学校出身
都市工学科2017年度卒業
神戸市役所勤務



専攻科

ADVANCED COURSES

さらに高度な教育と研究

専攻科は、高専卒業後、さらに高度な研究をしたい人のために設けられた2年間のコースです。本校の専攻科は、全国一の規模を誇り、修了生は、大学工学部卒業と同じ「学士(工学)」の学位を取得することができます。専攻科修了後、約半数は就職し、半数がさらに上位の「修士」「博士」を目指して、大学院へ進学します。

■専攻科課程(定員24名)

- 機械システム工学専攻
- 電気電子工学専攻
- 応用化学専攻
- 都市工学専攻



■専攻科の特徴

《就職率100%》

専攻科修了後は、全国の一流企業からの引き合いも多く、求人倍率は毎年50倍ほどあり、就職率は100%を誇ります。また、全国の名有大学の大学院にも多くの修了生が進学しています。

《リーズナブルな授業料》

高校から大学へ進学するルートに比べて、半額以下の授業料で大学卒業と同じ学士(工学)の学位が取得できます。自宅から通えて学士(工学)を取得できるのは、専攻科の魅力の1つといえます。

■入学者受入方針(抜粋) アドミッションポリシー

- (1) 各専門分野(機械工学、電気工学、電子工学、応用化学、都市工学)に関する基礎知識と数学や英語などの総合的な基礎学力を有し、さらに専門性を深めることに熱意を持って主体的に取り組める人
- (2) 論理的に思考・判断することができ、自分の考えや研究成果などをわかりやすく表現できる人
- (3) 多様な価値観を理解することができ、周囲と協力して課題に取り組める人
- (4) 他分野の技術にも興味を持ち、複合的な視点で問題発見と問題解決することに意欲的な人

■主な就職先企業等(過去5年)

GSユアサ、カネカ、コニカミノルタ、サントリーホールディングス、シスメックス、シャープ、パナソニック、ファナック、ヤンマー、川崎重工業、三菱重工業、大成建設、東芝三菱電機産業システム、日揮、富士電機、国土交通省、兵庫県など

■主な進学先大学院(過去5年)

大阪大(26)、奈良先端大(9)、東工大(2)、長岡技科大(6)、神戸大(4)、九州大(3)、北陸先端大(3)、京都大(2)、筑波大(4)、北海道大(4)、東北大(3)、茨城大(1)、名古屋大(2)、岡山大(1)、電通大(3)、東京大(1)、千葉大(1)、九工大(1)など

主な研究テーマ

優秀研究論文発表

- 数値流体解析による遠心羽根と大きな渦室を有するカスケードポンプの改良に関する研究
- ジャミンググリップにおける各パラメータの寄与率調査
- 三相電圧形インバータによって駆動される負荷から生じる振動の比較
- 並列駆動に向けた空間充填可能な多角形磁気ねじの検討
- 親水性ポリマーを枝部に有する新規ブランチコポリマーの創製
- 都市河川河口人工わんど内に敷設した鉄鋼副産物の酸素消費特性

受賞

主な受賞記録

- 日本機械学会若手優秀講演フェロー賞
- 学生海洋ビジネスアイデアコンテスト大学部門最優秀賞
- 第25回高専シンポジウム in Kurume, 国立高等専門学校機構理事長賞
- 令和2年度地盤工学会関西支部賞, 地盤技術賞
- The 2022 IEEE 4th Global Conference on Life Sciences and Technologies Excellent Paper Award for On-site Poster Presentation 3rd Prize

産学官連携

本校では、地域協働研究センターを中心にして、民間企業、金融機関、行政機関と連携し、効率的な研究開発を進めています。毎年11月には産学官技術フォーラムを開催し、学生の発表の場としても活用されています。



神戸高専の1年

Campus Calendar



month

4

5

6

7

8

9



- 入学式 ● 始業式 ● 身体計測

- 春の学年学科行事

- オリエンテーション(1年)

- 野外活動(1年)

- 近畿地区高専体育大会(硬式野球)

- 授業公開

- 専攻科推薦入試

- 創立記念日(6月3日)

- 前期中間試験

- 専攻科学力入試

- 保護者会

- 近畿地区高専体育大会

- 編入試

- 前期定期試験

- 夏季休業日(夏休み)

- 全国高専体育大会

- オープンキャンパス

- 夏季休業日(夏休み)

- 学力強化期間

- 吹奏楽部定期演奏会

- スポーツ大会

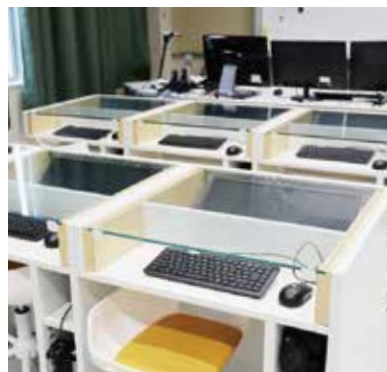
神戸高専の主な施設



図書館



総合情報センター演習室



LL教室



本部棟ホール



※各種行事の開催時期は年度によって多少前後します

10

- 高専祭 ● プロコン全国大会
- ロボコン近畿大会
- 秋の学年学科行事
- 全校集会

11

- デザコン全国大会
- 近畿地区高専体育大会(ラグビー)
- 産金学官技術フォーラム
- 研修旅行(4年)

12

- 学力強化期間
- 冬季休業日(冬休み)
- ロボコン全国大会 ● 学生総会
- 後期中間試験

1

- 推薦入試
- 全国高専体育大会(ラグビー)

2

- 学力入試
- 後期定期試験
- 卒業研究発表会(5年)

3

- 学年末休業日(春休み)
- 学力強化期間
- 卒業式 ● 修了式
- 吹奏楽部合同演奏会



Facilities



生協食堂



生協購買部



トレーニングルーム



六神ホール



運動部

- 陸上競技 ●ソフトテニス
- バレーボール ●バスケットボール
- ラグビー ●卓球 ●剣道
- 弓道 ●水泳 ●サッカー
- 空手道 ●バドミントン
- 硬式野球 ●アーチェリー
- テニス ●自転車競技



Club Activities

部活動・コンテスト

高校・高専・大学との
大会やコンテストに出場。



研究会

- ロボット工学研究会
- レスキューロボットコンテストチーム
- ソーラーカーチーム
- ものづくり研究会
- デザコン ●e3

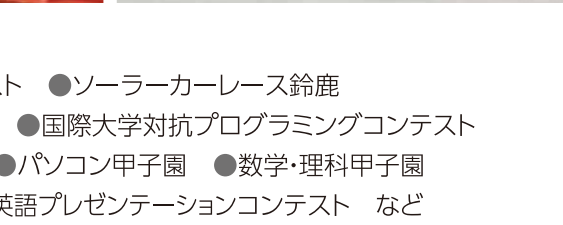
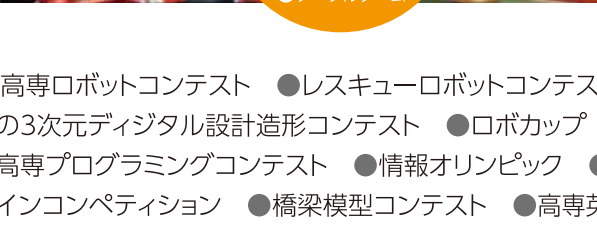
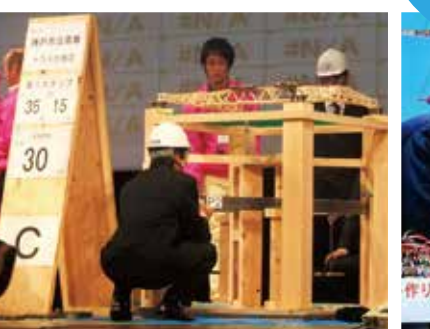
文化部

- 吹奏楽 ●華道 ●ESS
- 自然科学 ●電気工学実験
- 電子計算機 ●写真
- ライトミュージック
- MRC ●美術



同好会

- 文芸 ●生協 ●クイズ
- 環境地域貢献
- キャップ投げ
- テーブルゲーム



コンテスト 参加実績

- NHK高専ロボットコンテスト ●レスキューロボットコンテスト ●ソーラーカーレース鈴鹿
- 学生の3次元デジタル設計造形コンテスト ●ロボカップ ●国際大学対抗プログラミングコンテスト
- 全国高専プログラミングコンテスト ●情報オリンピック ●パソコン甲子園 ●数学・理科甲子園
- デザインコンペティション ●橋梁模型コンテスト ●高専英語プレゼンテーションコンテスト など

国際交流

INTERNATIONAL EXCHANGE

神戸高专は国際・情報都市神戸にふさわしい高专として国際社会で活躍できる技術者育成を教育方針の一つとしています。次世代を担う、世界で活躍できる技術者養成のため、国際協働研究センターを中心として活動しています。

「国際性を育てる教育」として、神戸高专は毎年「海外からの学生の受入」と「本校学生の海外への派遣」、「英語コミュニケーション能力向上の取組」、「国際的な文化理解の取組」を行って来ました。受入・派遣ともに、海外の高校生や大学生と、日々の授業やクラブ活動などを通して交流し、またホームステイでの交流も行っています。英語コミュニケーション能力向上のため、TOEICに加えて技術英検の兵庫県で唯一の公開受験会場校として、本校学生は学内生協を通して団体受験が可能となっています。また、SDGsにも通じる国際的な文化理解の講座実施に取り組んでいます。

国際的な渡航が停止するまでの活動状況

派遣先	プログラム	期間	参加者	実績
アメリカ(シアトル)	神戸市高校生シアトル派遣プログラム	7日	若干名	毎年実施
ニュージーランド(オタゴ)	オタゴポリテクニク短期留学プログラム	15日	18名	毎年実施
アメリカ(ロサンゼルス,オハイオなど)	トモダチ HONDA グローバル・リーダーシップ プログラム	15日	1名	2019年
ベトナム(ホーチミン)	トビタテ留学 JAPAN	30日	1名	2018年
マレーシア(クアラルンプール)	外務省 JENESYS Programme	10日	22名	2017年
台湾、ベトナム、タイ、グアム、ハワイ、香港、韓国等	研修旅行	4日	40名	毎年実施



●教育研究提携協定校(MOU締結校)

オタゴポリテクニク【ニュージーランド】

台北城市科学技術大学【台湾】

正修科技大学【台湾】

ウイスコンシンスタウトポリテクニク【アメリカ】

ハナム省職業訓練短期大学【ベトナム】

本校学生の海外への派遣・受入と海外留学

学校間交流として、海外からの受入は、神戸市姉妹都市のアメリカ・シアトルをはじめとして延べ22カ国23都市、海外への派遣ではニュージーランド・オタゴをはじめとして延べ6カ国13都市になります。いずれも一カ月間以内の短期の交流を行っています。

一方で毎年数人の学生が一年間以上の海外留学に行っています。本校が他国に類を見ない特色である工業系教育カリキュラムのため、海外留学中の学習単位を本校の単位に置き換えることが難しく、留学期間は休学扱いとなります。

地域交流

REGIONAL EXCHANGE

神戸高专では、地域の皆さんとの触れ合いのために、さまざまな公開講座(水泳、科学、ものづくりなど)を開催しています。子供たちにもものづくりの楽しさや、科学のおもしろさを伝えることも、「学習」のひとつです。こうした公開講座にも5年生の学生や文化系クラブの学生たちが積極的に取り組んでいます。



卒業生の進路

求人求職・進学状況(2024年3月31日現在)

学科 / 専攻名	卒業生数 (人)	就職		進学		自営 その他 (女子)	就職と進学割合		求人件数 (件)	求人数 (人)	求人倍率 (倍)	内定率 (%)	
		希望者(女子)	就職者(女子)	希望者(女子)	進学者(女子)		就職	進学					
本科	機械工学科	72	36(2)	36(2)	32(2)	32(2)	4(0)	50%	44%	1,095	1,240	34	100.0
	電気工学科	39	24(5)	24(5)	15(3)	15(3)	0(0)	62%	38%	1,093	1,241	52	100.0
	電子工学科	39	23(4)	23(4)	16(1)	16(1)	0(0)	59%	41%	1,027	1,170	51	100.0
	応用化学科	43	23(9)	23(9)	18(5)	18(5)	2(2)	53%	42%	750	845	37	100.0
	都市工学科	39	31(10)	31(10)	7(1)	7(1)	1(1)	79%	18%	807	929	30	100.0
	合計	232	137(30)	137(30)	88(12)	88(12)	7(3)	59%	38%	4,772	5,425	40	100.0
専攻科	機械システム工学専攻	11	6(1)	6(1)	5(0)	5(0)	0(0)	55%	45%	962	1,080	180	100.0
	電気電子工学専攻	10	2(0)	2(0)	8(0)	8(0)	0(0)	20%	80%	966	1,088	544	100.0
	応用化学専攻	4	3(3)	3(3)	1(0)	1(0)	0(0)	75%	25%	813	908	303	100.0
	都市工学専攻	2	0(0)	0(0)	2(0)	2(0)	0(0)	0%	100%	857	963	-	-
	合計	27	11(4)	11(4)	16(0)	16(0)	0(0)	41%	59%	3,598	4,039	367	100.0

[本科] 過去5年の進学状況

(単位 人)

学校名	2019	2020	2021	2022	2023	合計
神戸高専専攻科	35	25	24	31	33	148
豊橋技術科学大学	9	6	9	6	7	37
徳島大学	9	6	4	3	4	26
長岡技術科学大学	5	4	1	8	3	21
神戸大学	7	3	1	3	6	20
大阪大学	1	6	5	3	3	18
岡山大学	2	3	5	1	2	13
立命館大学	3	2	3	2	2	12
九州大学	2	1	3	2	1	9
同志社大学	2	0	3	3	1	9
信州大学	3	3	1	0	0	7
兵庫県立大学	2	0	4	1	0	7
広島大学	1	1	1	2	1	6
東京農工大学	1	1	1	0	2	5
電気通信大学	2	2	1	0	0	5
千葉大学	1	0	3	0	1	5
京都工芸繊維大学	0	2	2	1	0	5
和歌山大学	1	0	2	0	2	5
筑波大学	1	0	1	0	2	4
東京大学	1	0	1	0	1	3
金沢大学	0	0	1	2	0	3
大阪府立大学	2	0	1	0	0	3
関西学院大学	1	0	0	1	1	3
香川大学	0	1	0	1	1	3
愛媛大学	0	2	0	0	1	3
熊本大学	1	0	0	0	2	3
東京都立大学	0	1	1	0	0	2
埼玉大学	1	0	1	0	0	2
横浜国立大学	1	0	0	1	0	2
岐阜大学	1	1	0	0	0	2
福井大学	0	0	0	2	0	2
新潟大学	0	0	0	0	2	2
大阪工業大学	0	0	1	0	1	2
奈良女子大学	0	0	0	1	1	2
三重大学	0	0	0	0	2	2
佐賀大学	0	0	1	0	1	2
琉球大学	1	0	1	0	0	2
北海道大学	0	0	0	1	0	1
室蘭工業大学	0	0	0	1	0	1
東北大学	0	0	1	0	0	1
東京工業大学	0	0	1	0	0	1
東京理科大学	0	0	0	1	0	1
早稲田大学	0	0	1	0	0	1
名古屋大学	1	0	0	0	0	1
名古屋工業大学	0	0	0	1	0	1
富山大学	0	0	0	1	0	1
大阪公立大学	0	0	0	0	1	1
関西大学	0	1	0	0	0	1
京都大学	0	0	0	1	0	1
明石高専専攻科	0	0	1	0	0	1
島根大学	0	0	0	0	1	1
高知大学	0	0	1	0	0	1
九州工業大学	1	0	0	0	0	1
大分大学	0	0	0	0	1	1
鹿屋体育大学	0	0	0	0	1	1
大阪ハイテクノロジー専門学校	0	0	1	0	0	1
ビジュアルアーツ専門学校	0	0	1	0	0	1
近江時計眼鏡宝飾専門学校	0	0	1	0	0	1
東京俳優・映画&放送専門学校	0	0	0	0	1	1
合計	98	71	90	80	88	427

[本科] 主な就職先

機械工学科

旭化成、出光興産、ANAベースメンテナンステクニクス、NHK、川崎重工業、キリンビール、クボタ、シスメックス、JALエンジニアリング、ソフトバンク、ダイキン工業、東海旅客鉄道、パナソニック、マツダ、三菱重工業、三菱電機、モリタホールディングス

電気工学科

旭化成、大阪ガス、関西電力、キヤノンメディカルシステムズ、GSユアサ、ソフトバンク、デンソーテン、東海旅客鉄道、西日本旅客鉄道、P&Gジャパン、ファナック、富士通Japan、富士電機、三菱重工業、三菱電機神戸製作所、ヤンマーホールディング

電子工学科

NTTグループ、オプテージ、ソフトバンク、オプティム、京セラ、monoAI technology、セイコーエプソン、パナソニック、東レ、三菱電機、NECネットエスアイ、キヤノンメディカルシステムズ、シスメックス、本田技研工業、関西電力、サントリー、大阪ガス

応用化学科

旭化成、出光興産、エスケー化研、大阪ガス、カネカ、国立印刷局、沢井製薬、サントリー、神鋼環境ソリューション、ダイキン工業、大日精化工業、太陽ファルマテック、東レ、P&G、三井化学、森永乳業、ヤクルト、ライオン

都市工学科

国土交通省、神戸市、大阪市、西宮市、東海旅客鉄道、西日本旅客鉄道、西日本高速道路、本州四国連絡高速道路、大阪ガス、関西電力、大林組、大成建設、鹿島建設、五洋建設、奥村組、三井住友建設、戸田建設、オリエンタルコンサルタンツ、中央復建コンサルタンツ、近畿建設協会

数理・データサイエンス・AI教育 (リテラシーレベル)

本校は、2022年度から第1学年開講科目の「情報基礎」の内容を刷新し、2023年8月25日に文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」に学校として認定されました。

今後は、AIを各学科の分野で扱うことのできる「応用基礎レベル」の認定に向けて各学科の授業内容を改善していく予定です。

学費・奨学金・入学者選抜検査状況について

学費等(2024年度入学者適用額)

項目	金額	備考
入学金	84,600円	神戸市民等は 28,200 円です
授業料	(年額) 234,600円	就学支援金(所得による制限あり)を差し引いた分が 実納付額となり、前後期に分けて納入します
学生会費	(年額) 6,600円	前後期に分けて納入します
学年費	(年額) 6,900円	//
研修旅行費積立	(年額) 24,000円	//
野外活動参加費など	11,000円	入学時のみ
後援会入会金	8,000円	//
後援会費	(年額) 10,500円	前後期に分けて納入します
教科書・教材教具	約65,000～約85,000円	学科により異なります

※「神戸市民等」とは、入学の日の1年前から引き続き神戸市に住所を有する者、またはその配偶者もしくは2親等内の親族を言います

就学支援金制度

授業料の経済的負担が大きいご家庭を対象に、1～3年生(最長36ヵ月)で所得基準に当てはまる場合は就学支援金を受けられる制度があります。

奨学金制度(2024年度)

奨学金	貸与/給付の別	金額	備考
日本学生支援機構	給付	4,400円、5,900円、11,700円、17,500円	4～5年生
日本学生支援機構	貸与	10,000円または21,000円	1～3年生
日本学生支援機構	貸与	20,000円または30,000円または45,000円	4～5年生
兵庫県高等学校奨学金	貸与	18,000円	一部併給不可

※上記は一例です。詳細は本校ホームページより、各種奨学給付金に関するご案内のページをご覧ください。

入学者選抜検査状況(2024年度)

学科	定員/人	推薦 志願者数/人	推薦 合格者数/人	学力検査 志願者数/人	学力検査 受験者数/人	学力検査 合格者数/人	総合合格者数/人	倍率 学力志願者/総合合格者数
機械工学科	80	70	34	148	113	46	80	1.9
電気工学科	40	30	15	45	31	25	40	1.1
電子工学科	40	53	17	80	62	23	40	2.0
応用化学科	40	31	17	48	30	23	40	1.2
都市工学科	40	25	16	41	26	24	40	1.0
計	240	209	99	362	262	141	240	1.5

※男女の内訳は公開しておりません

成長産業技術者教育プログラム

地元企業と協働して、今後の成長が見込まれる航空宇宙、医療福祉、ロボット分野における技術者の育成が目的

対象：機械、電気、電子工学科3～5年

内容：外部講師の講義、企業・医療施設への見学
関連企業へのインターンシップや卒業研究

航空宇宙

航空機の開発・設計・製造・安全管理などの
専門知識を有する即戦力

医療福祉

医療・福祉機器の製作や開発、
関連機器の応用に対応できる人材

ロボット

種々のロボットに関する基礎知識と
応用能力を有する即戦力



